

2月8日(金)に第4回レシテーショングランプリを開催しました。1年、2年各部の様子と入賞者からの感想を掲載します。

## ハイレベルな戦い! 1年生の部

英語Ⅰの授業内コンテストで代表に選ばれた16名が本番での発表を行いました。ネイティブを思わせるような流暢な英語を話す生徒も多くいて、教職員の間でも驚きの声が上がりました。撮影の関係で二度発表を行う生徒も出ましたが、嫌がることなく、意欲的に発表しました。

また、司会者は小谷優也君(1A)、川端 諒君(1A)が務め、すべてを英語で進行させ、大会を盛り上げました。



### 優勝 二瀬麻実(1C) "The Very Hungry Caterpillar"

結果には満足ですが、実力には不満足です。もっと実力を高めたいです。来年は司会のほうがどちらかというしたいと思います。でも!すごく!!嬉しいです!! I'm happy today! Thank you for everything!



### 2位 坪倉愛征(1B) "The Very Hungry Caterpillar"

緊張したけど、自分なりのベストを出せたと思う。でも、2位なのはすごく悔しかった。次のグランプリでは優勝したい。そのためにまた頑張っていこうと思っています。

### 3位 松本純弥(1C) "The Very Hungry Caterpillar"

本番では少し詰まったりしてしまった部分とかもあったけれど、入賞できたのは冬休みの間から練習をしてきて、しっかり暗記できていたことの結果だと思う。来年のレシテーションでは発音とかをもっとよくして良い結果につなげていきたい。



### 4位 松本圭祐(1C) "The Goose With The Golden Eggs"

あまり人前に立つことがない僕にとって、今回のレシテーションはとてもためになりました。練習ではしっかりと伝えていたけど本番で人前に立つと緊張して頭が真っ白になってしまいました。でも、結果としては入賞できてうれしかったです。ありがとうございます。

### 5位 1C 服部友哉(1C) "The Goose With The Golden Eggs"

今終わってから思うと、まだ覚える前は絶対無理だと思っていたけど、いざ覚えてみればあっという間で、表現もつけることができました。やっぱりやる前からあきらめたらだめだと思いました。本番は5位だったけど、入賞できてよかったです。



## 個性的な発表 2年生の部

英語Ⅱの授業内コンテストで代表が選ばれ、合計13名が発表を行いました。今年度は全員が最後の挨拶までしっかり行い、メリハリのある発表ができました。また、発表中にジェスチャーで会場を盛り上げたり、感情をこめて発表したりするなど、それぞれが工夫

を凝らした発表になりました。

優勝した松本早紀さんは昨年に続き、2回目の優勝となりました。また、司会者は岡田昂樹君（2B）、松岡聡一郎君（2C）が務め、元気よく英語のみを使って大会を盛り上げました。



**優勝 松本早紀（2C） “The Peach Boy”**

今回、優勝することができてうれしかったです。発音・声の大きさに気を付けて発表することができました。人前で話すのはとても緊張したけど、ちゃんと覚えて、ちゃんと評価してもらえたのでよかったです。

**沖野優憲（2C） “The Peach Boy”**

“A Peach Boy”はとても長く、覚えることはとても苦勞しました。本番ではみんな緊張している中で緊張をほぐしあったりしていました。今回の賞を頂いてとても驚き、嬉しかったです。



**3位 今井美奈（2C） “Imagine”**

まさか入賞できるとは…とても嬉しく思っています。私は日本人なので、英語はあまりわからないのですが、今回のレシテーションの発表やそれに至るまでの練習により、前よりも英語が分かるようになった気がするので、良かったです。

**4位 北山 純（2A） “Imagine”**

はじめは課題も提出していなく、適当に考えていたんですが、まさか自分が賞状をもらうなんて思いませんでした。何事も真剣にやればできると思え、自分に自信がついた気がします。来年も出られたら嬉しいです。



**5位 平野貴史（2C） “Imagine”**

僕は英語があまり得意ではないけれど、レシテーションの日までに一生懸命練習したので入賞することができたと思います。今回のことでもっと英語が好きになりました。これからもさらに発音などがうまくなるように頑張りたいです。こんな貴重な時間を用意して頂き、ありがとうございました！！

今回、代表になったみなさん、いいパフォーマンスでした。是非、来年の連続出場を期待しています。また、惜しくも代表になれなかった人は来年の代表を目指して頑張りましょう。そして来年もレシテーショングランプリへの取組を通じ、みなさんが英語への『興味』を深め、英語を覚えることで『忍耐力』を養い、取組を通じて『達成感』を味わえることを期待しています。



**1年生グランプリ出場者**



**2年生グランプリ出場者**